

【一次選定】

No	評価項目	評価内容	評価基準	配点
1	推進体制	実証実験の人員体制 (スタッフの職種、配置)	実証実験を実施するスタッフの人数及び職種	10
2		調整や打ち合わせ等の体制	大阪府内に支店または営業所があるか	10
3		受注実績	類似の実証実験(自治体受託)の実績はあるか	5
4	事業の企画・提案内容	業務内容の理解度	業務実施に対する基本方針が提案されているか	10
5		スケジュール	モビリティハブに関する各取組が柔軟に対応できるよう設定させているか	5
6		取組内容の魅力	各取組に対して「利用したい」と思えるような、魅力ある内容になっているか	15
7		継続性の工夫	利用ニーズを高めたり、利用継続するための具体的な対策が提案されているか	15
8	価格点	価格の適正	事業金額が適正な見積もりとなっているか 提案上限額と提案下限額の範囲内とし、それらを超える場合は、失格とする	30

【二次選定】

No	評価項目	評価内容	評価基準	配点
1	推進体制	人員体制 (スタッフの人数、配置)	実施内容に応じて円滑に業務を進められる体制であるか トラブル時の対応等、本事業の円滑な実施が期待できる体制が整っているか 緊急時以外にも、メールや電話だけでなく対面も含め、連絡調整を行うことができるか	5
2		専門職種の人員体制 (スタッフの職種、人数)	健康づくりや高齢者支援に関する取組みの内、専門職種の講師が実施する取組みにおいて、専門職種の講師を過不足なく配置する内容となっているか	5
3		技術・知識の向上意識	スタッフに対してモビリティハブの実証実験に必要なと考えられる技術や知識の向上に関する取り組みを行っているか	5
4		安全管理	事業実施に係る安全管理や事故発生に備える体制整備の方針が適切か	3
5		個人情報管理	個人情報を適切に扱うための体制や漏洩等の事案が発生した場合に対応する体制は整備されているか	3
6		受注実績	類似の実証実験(自治体受託)の実績はあるか	5
7	事業の企画・提案内容	業務目的・背景への適合性	本業務の目的や背景を理解し、これに適した実証実験を行う提案となっているか	5
8		業務スケジュール	委託業務や各種取組みに関するスケジュールが明確に提案されているか	3
9		周知啓発物の作成	周知媒体(ちらし・ポスター・SNS等)の作成・配布に関して利用促進につながる工夫を施しているか	3
10		公共交通の利用促進	公共交通の利便性の向上や利用促進に効果的な内容か コミュニティ醸成や居心地の良い時間消費機能となるような仕組みがあるか	5
11		健康づくりに関する取組み	住民の健康増進に寄与する内容か	5
12		高齢者支援に関する取組み	閉じこもりがちな高齢者の外出促進や健康度の向上に資するような内容か	5
13		学習(電子書籍)に関すること	バス待ち時間を「学習」時間に転換するような内容か 電子図書の普及に資するような仕組みがあるか	3
14		各種取組についての効果的な追加提案	市民や本市にとって有益なかつ効果的な追加提案があるか 追加提案について今回の業務の中で実施可能か	5
15		継続性の工夫	利用継続するための具体的な対策がとれているか 利用者のニーズを高め、利用を継続出来るような仕組み(工夫)があるか	5
16		事業の評価および報告書の作成	事業の成果や効果を評価するための評価項目が具体的か 業務報告について柔軟に対応できるか	5
17	価格点		満点(30点)×最低見積金額/当該見積価格(小数点以下切り捨て)	30